

6. 参 考 資 料

6-1 学校生活について

ここでは、小・中学校の年間行事、時間割など、サポーターが知っておいたほうがよい情報を中心にまとめています。支援を行う際の参考にしましょう。

(1) 学校の種類

①義務教育段階

初等教育として6年間の「小学校」、前期中等教育として3年間の「中学校」があります。最近では中・高一貫教育、6年一貫教育により6年間を見通したカリキュラムを設定し、1人1人の実力にあわせて確かな学力を育成する学校も増えてきています。岡山県立の学校には、岡山県立岡山操山中学校・高等学校、岡山県立大安寺中等教育学校、岡山県立倉敷天城中学校・高等学校の3校があります。

②高等学校への進学について [平成22年3月現在]

高等学校への進学率は、岡山県の場合、98.7%です。そのうち県立全日制が80%近くを占め、私立全日制は約15%です。高校の総数は90校・1分校、公立が67校で私立が23校・1分校です。全日制の他に定時制や通信制があります。特別支援学校高等部や国立の津山工業高等専門学校（5年間一貫教育）もあります。

公立の入試・発表の時期は、毎年2月～3月にかけてです。公立では2月に自己推薦入試として面接・適性検査を実施します。一般入試は3月に行われ、学力検査と面接・実技を実施します。受験倍率は普通科で約1.2倍、看護科や家政科で約2倍です。学科としては一番定員が多いのが普通科、その他工業科、商業科、農業科、家庭科、理数科、看護科、体育科、情報科、福祉科、国際科などがあります。

③指導時間

<小学校>45分単位、年間約196日で約992時間
(1年生：週25時間～6年生：週28時間)

<中学校>50分単位、年間約196日約1240時間

④教育内容

<小学校>国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、
道徳、総合的な学習、外国語活動、特別活動

<中学校>国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、
英語、道徳、総合的活動、特別活動

⑤指導方法

前期中等教育までの公立学校では、従来から一斉指導による受動的な学習が多くなされてきましたが、最近では自主的な学習への移行が進み、討論形式や協同学習が重視されてきています。また、少人数指導や習熟度別指導などの加配教員を増やし、きめ細かな指導を行う能力に応じた個別指導教育を展開しています。

(2) 岡山の学校生活

①組織

学校には校長、教頭、教諭、養護教諭、事務職員、学校栄養職員などがいます。学級数に応じて教員の定員数が増加されるので、学級数が多くなると学級担任以外の専科教員が増えます。学校によってはその他の加配教員が配置されます。指導方法を工夫改善するための「少人数指導担当者」、いじめや不登校などの特別な配慮が必要な児童生徒対応のための「児童生徒支援員」、軽度発達障害児童生徒のための「通級指導対応員」などです。さらに個別支援対応や小学校1年生を支援する「小1グッドスタート支援員」などの、期間限定で配置されるサポート教員もいます。また、スクールカウンセラーが、小学校は一部、中学校は全校に週1回勤務し、児童生徒、保護者や教職員の相談業務に携わっています。

その他に、特別支援教育コーディネーターが各学校に必ず1人おり、特別支援教育について、学校内外との連絡・調整、保護者の相談窓口の役割を果たしています。

②服装

制服・体操服などは、校章入りの着用を決めている学校が多いです。ただし、

小学校では一部で私服を採用している学校もあります。

③部活動

クラブ活動は、小・中学校で全員参加の授業として実施していますが、部活動は中学校のみです。参加は任意の学校が多いです。学校によっては全員参加方式、運動部だけの学校もあります。一般的な部は、吹奏楽、科学、家庭、美術、剣道、柔道、テニス、野球、サッカー、水泳、陸上、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントンなどです。

週の活動日数は部によっていろいろです。活動可能時間は主として、放課後や朝の授業開始前です。土・日・祝日も練習や大会があったり、長期休業日も休まず練習していたりする部もあります。

④施設

学校には体育館、プール、給食室（休憩室は畳）、職員室、普通教室以外に校長室、保健室、図書館、音楽室、理科室、図工室、家庭科室、視聴覚室、資料室、会議室などがあります。ランチルーム、多目的室、算数教室、書写室、特別活動室、ワールド教室（外国人児童のための特別室）、地域の人の活動にも利用可能な、広い畳の家庭科裁縫室を持つ学校もあります。

また、岡山市立操明小学校や倉敷市立倉敷南小学校のような新設校には、オープンスペースがあります。廊下は通常の2倍ほど広く、両サイドに並ぶ教室の廊下側は壁ではなく、アコーディオンカーテンです。そのため、廊下や教室と教室の間を、ドアのないオープンスペースとして活用することができます。

(3) 小・中学校の一日の流れ、年間行事

①日程

小学校の多くは2時間目と3時間目の業間には20～30分間の長い休憩を取ります。給食時間は小学校45分間、中学校30分間が標準です。この間に配膳、喫食、片づけまでします。昼休みは小・中学校ともに30分間前後です。清掃時間は、小学校15分間、中学校10分間の設定が多いです。給食・清掃時間は、児童生徒と先生と一緒に過ごします。

<小学校>

学年や曜日によって下校時刻が違います。45分間授業が多いのですが、教科によっては、60分や20～30分間などの授業を組み合わせる場合もあります。

始業前には「朝学習」を設定している学校が多いです。5、6年生になると学年団で各教員の専門性を生かして、教科担任制をとる学校もあります。

<中学校>

曜日によって下校時刻が違います。50分間授業が多いです。授業は教科担任制です。学級担任は日々の「朝の会」「帰りの会」「給食時間」「清掃時間」には学級で生徒と関わります。

<小学校日課表、週間・月行事>

時間	分	課程	月	火	水	木	金	備考
8:20		予 鈴	第1 児童朝会		第1集金日			短縮日
8:25-8:35	10	朝学習	月1 集会朝会	読書	計算/漢字	読書	計算/漢字	
8:35-8:45	10	朝の活動	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	
8:45-9:30	45	1校時	1	2	3	4	5	
	5	休憩・移動						
9:35-10:20	45	2校時	6	7	8	9	10	
10:20-10:45	25	業間(予鈴)						
10:45-11:30	45	3校時	11	12	13	14	15	
	5	休憩・移動						
11:35-12:20	45	4校時	16	17	18	19	20	給食なし 12:10
12:20-13:00	40	給 食						給食あり 13:30
13:00-13:05	5	返 却						
13:05-13:20	15	清 掃						
13:20-13:45	25	昼休み(予鈴)						
13:45-14:30	45	5校時	21	22	23	24	25	
	10	休憩・ 帰りの会						
14:40-15:25	45	6校時	委員会 クラブ	28 (4~6年)	26	放課後 学 習	27	
15:50		最終下校						
16:00-16:10	10	職員終礼	職員終礼		職員終礼		職員終礼	
16:00								
週 行 事	第1週	研究推進 校内研究			企画		学年部会	
	第2週	校内研究			職員会議		学年会	
	第3週	校内研究			各種 委員会		学年会	
	第4週 第5週	校内研究			生指/特支		学年会	
月 行 事		・第1週水曜日 ・月1回月曜日 ・毎木曜日 ・毎月20日	集金日 児童朝会 地区巡回 安全点検日			第1学年 第2学年 第3学年 第4~6学年	24時間 25時間 27時間 28時間	

<中学校日課表>

時刻	時 程	
*部活の朝練習 に参加する生徒 もいます。	登校	・交通指導 ・挨拶運動
8:35-8:45	朝の会	担任から連絡
8:50-9:40	1校時	
9:50-10:40	2校時	
10:50-11:40	3校時	
11:50-12:40	4校時	
12:40-13:10	給 食	教員も生徒とともに
13:10-13:35	昼休み	
13:40-14:30	5校時	
14:40-15:30	6校時	
15:35-15:45	清 掃	
15:45-16:00	帰りの会	担任から連絡
15:00 5校時の日-下校		*部活動に参加する 生徒もいます。
16:00 6校時の日-下校		

②年間行事

土・日・祝日以外の長期休業日は、岡山市の場合、夏休み（7/20～8/31）冬休み（12/25～1/7）、春休み（3/27～4/5）と決まっています。他の市町村なども、前後しますがだいたい同じ頃です。

<小学校>

大きな行事としては、入学式、運動会（春や秋）、学習（音楽）発表会、卒業式があります。宿泊を伴う行事は、山の学校（4年生：1泊2日が多い）、海の学校（5年生：1泊2日や2泊3日が多い。1週間の学校もあり）、修学旅行（6年生：1泊2日が多い）です。その他、家庭訪問（4月）、遠足（春や秋に徒歩かバスで）、参観日（毎月1回位、日曜参観日や1日フリー参観日を設定する学校が多い）、個人懇談（年間1～3回）、教育相談（年間1～3回）などがあります。

<中学校>

大きな行事としては、入学式、体育祭（体育大会）、文化祭、卒業式があります。宿泊を伴う行事は、自然体験学習（1年生：1泊2日や2泊3日）、修学旅行（3年生：2泊3日）です。その他、家庭訪問（4月）、参観日（学期ごとに1回位、日曜参観日や1日フリー参観日を設定する学校が多い）、個人懇談（年間1～2回）、教育相談（年間1～2回）、職場体験学習（2年生：3日間位）、三者（進路）懇談（3年生）などがあります。岡山市では合格祈願のはだか祭り参加、倉敷市では立志式（2年生：1日）、県北では相撲大会や部活大会のように、独自の取り組みもあります。

また県では11月1日を「教育の日」と定め、前後1週間に小・中学校独自のイベントを計画するようになっています。さらに、岡山空襲記念日（6月29日）には平和教育や人権教育など、地域・家庭・学校の連携に向けて、いろいろな工夫がなされています。

③2学期制の導入

大部分の学校は年間3学期制を採っていますが、最近では前期・後期の2学期制を採っている学校もあります。平成23年度は倉敷市、井原市、新見市、早島町、美咲町が2学期制です。

④年間行事予定表

毎月の詳細な行事予定は前月（前々月）に作成しています。年間計画表（教

育課程編成基礎表)も前年度末に各学校で必ず作成しており、宿泊行事や学校行事などが大きく変わることはありません。学校によっては主な行事を抜粋した保護者向け年間計画表を配布しています。ここでは2つのサンプルを提示しておきます。

< 中学校年間計画 (2学期制の例) >

	主な行事予定
4月	始業式 入学式 定期健康診断 家庭訪問
5月	PTA総会 自然体験学習(1年生) 阪神・淡路学習(2年生) 修学旅行(3年生) 生徒総会 定期考査1
6月	体育大会 参観日(部活動) 教育相談 [備南東地区中学校総合体育大会]
7月	定期考査2 個人懇談 大掃除 プール開放 [岡山県中学校総合体育大会]
8月	[倉敷市中学校夏季大会] 親子ふれあい奉仕活動
9月	大掃除 課題テスト 参観日 [備南東地区中学校新人体育大会]
10月	[備南東地区中学校新人体育大会] 前期終業式 後期始業式 定期考査3 職場体験活動(2年生)
11月	オープンスクール 進路説明会(3年生) 参観日・教育映画鑑賞 進路懇談(3年生) 教育相談 定期考査4(3年生) [岡山県中学校秋季大会]
12月	定期考査4(1、2年生) 文化活動週間 芸術鑑賞 進路・個人懇談 大掃除
1月	私立I期入試(3年生) 習熟度テスト
2月	立志式(2年生) 参観日(1、2年生) 定期考査5(3年生) 公立自己推薦入試(3年生) 私立II期入試(3年生)
3月	定期考査5(1、2年生) 公立一般入試(3年生) 卒業式 大掃除 終業式

＜小学校年間計画（3学期制の例）＞

※紙面の都合で夏休み、冬休みの欄を省略しています。

岡山市の小学校の教育課程編成基礎表（保護者・地域配布用）

○：給食のある日 ★：教育相談週間

	日	月	火	水	木	金	土	
4月	4	5	6	7 始業式・新任式	8 退任式 引継	9 給食開始	10	
	11	12 入学式	13 地児会	14 集金・ヘルマーク	15 クラブ決定	16 給食開始1年	17	
	18	19 ク	20 学力検査	21 参観日・懇談	22 家庭訪問	23 家庭訪問	24	
	25	26 家庭訪問予 委	27 家庭訪問	28 新1年歓迎会	29 昭和の日	30 地域探索	1	
5月	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 子どもの日	6	7 参観PTA総会	8	
	9	10 代委	11	12 集金・ヘルマーク	13 避難訓練	14	15	
	16	17 代委	18 交通安全教室	19	20 歯科検診 ★	21 ★	22	
	23	24 心検 ★	25 ★	26 ★	27	28 学校公開日	29	
	30	31 ク	1	2 集金・ヘルマーク	3 教育相談	4	5	
6月	6	7 委	8 プール開き	9	10 児童祭り	11	12	
	13	14 海の学校	15 海の学校	16	17	18	19	
	20	21 日曜参観日	22 振替休業日	23	24	25	26	
	27	28 ク	29	30 山の学校	1 山の学校	2	3	
7月	4	5 委	6	7 集金・ヘルマーク	8 学校保健委員会	9	10	
	11	12 個人懇談	13 個人懇談	14 給食最終	15 大掃除・町別見	16 終業式	17	
	夏休み							
9月	29	30	31	1 始業式	2 給食開始	3	4	
	5	6 代委	7	8 集金・ヘルマーク	9	10 避難訓練	11	
	12	13 ク	14	15	16	17	18	
	19	20 地区運動会	21 敬老の日	22	23 秋分の日	24 運動準備	25	
10月	26	27 運動会	28 振替休業日	29 ★	30 ★	1 ★	2 ★	
	3	4 学区運動会	5 ★	6 修学旅行	7 修学旅行	8	9	
	10	11 体育の日	12 5年校外学習	13 集金・ヘルマーク	14 秋の校外学習	15	16	
	17	18 委	19	20	21	22 陸上記録会	23	
	24	25 参観懇談	26	27	28	29	30	
	31	1 ク	2	3 文化の日	4	5 なかよしフェス	6	
11月	7	8	9	10 集金・ヘルマーク	11 教育相談日	12	13	
	14	15 代委	16	17	18	19 学習音楽発表会	20 市陸上記録会	
	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27	
	28	29 ク	30	1 集金・ヘルマーク	2	3	4	
12月	5	6 資源回収	7 委	8	9	10	11	
	12	13 ク	14	15	16	17	18	
	19	20	21 給終 給委会	22 大掃除 4限	23 天誕誕生日	24 終業式	冬休み	
1月	冬休み							
	9	10 成人の日	11	12 集金・ヘルマーク	13	14	15	
	16	17 避難訓練 代委	18 フリー参観日	19	20	21	22	
	23	24 ク	25	26	27	28	29	
2月	30	31	1 新1年体験給食	2 集金・ヘルマーク	3 教育相談日	4	5	
	6	7 クラブ見学	8 入学説明会・販売	9	10	11 建国記念の日	12	
	13	14 代委	15	16	17	18	19 はだか祭り	
	20	21	22	23	24	25 参観・懇談	26	
	27	28 ク	1	2 集金・ヘルマーク	3	4 送る会	5	
3月	6	7 委	8	9	10 地区別・下校	11	12	
	13	14 代委	15	16 卒予行	17 卒準備6年給終	18 卒業式	19	
	20	21 春分の日	22	23 給食終	24 大掃除 4限	25 修了式	26 学年末休業日	

6-2 進学情報（高等学校について）

県内の高校については、県立・私立を問わず、一般的には外国人生徒も日本人と同じ入学試験を受験する必要があります。以下の高校は其中で特別な入学試験を実施したり、日本語学習支援に力を入れたりしている高校です。

- ①過去5年間の外国人生徒受け入れ状況、②入試形態、③日本語学習支援
- ④その他、⑤住所・電話番号、⑥ウェブページのアドレス

岡山学芸館高等学校（私立）

- ①岡山在住の外国人生徒19人（中国、韓国、英国、フィリピン、ロシアなど）、長期留学生76人（中国、米国、オーストラリア、カンボジア、ブラジルなど）。その他、短期留学生も毎年受け入れている。
- ②岡山在住の外国人生徒、海外帰国生徒に関しては、日本人生徒と同じ一般入試を実施。事前に保護者同伴の面談あり。
- ③学内に留学生を支援するための「国際教育センター」があり、個々のニーズに合わせて日本語の指導を行う。日本語教員の有資格者（6人）が指導にあたる。
- ④校内には、英語（多数）、中国語（4人）、スペイン語（1人）でコミュニケーションがとれるスタッフが常駐している。外国人生徒も受けられるスクールカウンセリングあり。
- ⑤〒704-8502 岡山市東区西大寺上1-19-19
Tel:086-942-3864（代表） / 086-942-4910（国際教育センター）
- ⑥ <<http://www.gakugeikan.ed.jp/>>

岡山県共生高等学校（私立）

- ①長期留学生多数。平成23年9月現在で長期留学生37人（中国、台湾、韓国、カンボジア）を受け入れている。
- ②長期留学生に関しては、現地に出向いての学力検査・面接などを実施。
- ③平日の授業終了後や土曜日を中心に、レベル別に分けて日本語の授業を行う。国語教員4人、中国人教員2人が指導にあたる。
- ④中国人教員2人による中国語の選択科目あり（中国人の生徒以外を対象）。
- ⑤〒718-0011 新見市新見2032-4 Tel: 0867-72-0526

⑥ <<http://www.kyousei.ed.jp/>>

岡山県立総社南高等学校（公立）

- ①岡山在住の外国人生徒2人（中国）、長期留学生3人（オーストラリア）。
- ②海外帰国生徒に関しては特別入試を実施。長期留学生は姉妹校で試験を実施。その他は日本人生徒と同じ自己推薦入試または一般入試となる。
- ③長期留学生を対象として、原則1日1時間、週5回日本語の授業を行う。国際系担当教員もしくは国語教員が指導にあたる。
- ④オーストラリアの姉妹校2校から、長期留学生を不定期に受け入れている。また、隔年で2～3週間、両姉妹校から短期留学生を20人程受け入れている。
- ⑤〒719-1132 総社市三輪626-1 Tel: 0866-93-6811
- ⑥ <<http://www.sojam.okayama-c.ed.jp/>>

岡山市立岡山後楽館高等学校（公立）

- ①岡山在住の外国人生徒4人（中国）。
- ②海外帰国・移住生徒入学者選抜を実施。日本人生徒と同じ自己推薦入試を受ける。ただし、出願する場合、海外帰国・移住生徒説明会への参加が必須（ウェブページより詳細の確認が可能）。
- ③なし。
- ④中国語およびハンガルの選択科目あり。
- ⑤〒700-0814 岡山市北区天神町9-24 Tel: 086-226-7100
※平成24年度より学校の住所が変更。
〒700-0807 岡山市北区南方1-3-15
- ⑥ <<http://www.city-okayama.ed.jp/~korakukan/main/main2.htm>>

関西高等学校（私立）

- ①長期留学生13人（中国）。
- ②中国からの長期留学生に関しては、母語（中国語）による英語、数学、作文の試験及び母語による面接を実施。岡山在住の外国人生徒も受験可能。
- ③長期留学生を対象に、平日の放課後の約2時間、レベル別の日本語の授業を行う。中国で日本語教授経験のある教員1人が指導にあたる。
- ④留学生宿舍の寮監に中国語の教員1人を配置し、日本語・日本文化のサポートを行う。また、外国人生徒も受けられるスクールカウンセリングがある。

商業科の生徒は全員中国語を必修科目として学習している。

⑤〒700-0056 岡山市北区西崎本町16-1 Tel: 086-252-5121

⑥ <<http://www.kanzei.ac.jp/>>

倉敷高等学校（私立）

①岡山在住の外国人生徒6人（中国、ブラジル、ラオス）、長期留学生9人（中国）。

②岡山在住の外国人生徒に関しては、日本人生徒と同じ一般入試を実施。長期留学生に関しては、成績審査、日本語能力試験の点数、面接によって決める。

③平成23年10月より、中国からの長期留学生は毎日午前中に日本語を学習する。倉敷外語学院（日本語学校）の日本語教師が指導にあたる。

④「エスコーラ・モモタロウ・オカヤマ」と文化交流協定を締結しており、ブラジル国籍の生徒に対して授業料などを一部免除している。また中国に姉妹校を持ち、平成23年10月より長期留学生の受け入れを開始している。

⑤〒710-0012 倉敷市鳥羽283 Tel: 086-462-9000

⑥ <<http://www.kurashiki.ac.jp/>>



6-3 外国人児童生徒とその保護者が利用できるサービス

岡山県内において、多言語で生活相談などができる機関及び児童生徒の就学支援などの制度は以下の通りです。

(1) 多言語相談窓口（平成24年1月現在）

機関名	問合せ先	対応言語
(財)岡山県国際交流協会	086-256-2913	日・英・中・ポ・タ
岡山市多言語行政相談	086-803-1112	日・英・中・韓
岡山市役所 西川アイプラザ 友好交流サロン	086-234-5882	日・英・中
(財)海外日系人協会 日系人相談センター (SAITRAN)	045-663-3258	日・ス・ポ
岡山市男女共同参画相談支援センター (※家庭の悩み)	086-803-3399	日(必要に応じて英・中も可)
法務省入国管理局 外国人在留総合インフォメーションセンター (※在留資格の相談)	0570-013904	日・英・中・韓・スなど

注) 日…日本語、英…英語、中…中国語、韓…韓国語、ス…スペイン語、ポ…ポルトガル語、タ…タガログ語 (フィリピン語)

6

(2) 教育支援

①就学援助制度

経済的理由により就学が困難な児童生徒の家庭に対し、学用品や給食費などの費用の一部を援助する制度があります（募集時期、申請方法、採用人数などの詳細については、各市町村の教育委員会まで）。

②奨学金制度

高校生や大学生などを対象とした奨学金には、学校が独自に設けているものや、各市町村あるいは民間団体が実施しているものなどがあります。奨学金の情報はまず各学校に届くので、生徒から質問があったら学校に尋ねるように言いましょう。

※参考ウェブサイト 岡山県教育庁生涯学習課 「岡山県の奨学金」

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=149

6-4 日本語教室

「岡山県内の日本語教室マップ&リスト」で確認できます（94頁参照）。

子どもへの日本語支援を行っている教室もあるので、各教室に問い合わせてみましょう。

岡山市

名 称	開催場所	連絡先
(財)岡山県国際交流協会日本語講座	岡山国際交流センター	086-256-2914
西川日本語教室	西川アイプラザ 友好交流サロン	086-234-5882
北公民館日本語教室	北公民館	086-803-1112
京山公民館日本語教室	京山公民館	086-253-8302
岡輝公民館日本語教室	岡輝公民館	086-222-0855
御津公民館日本語教室	御津公民館	0867-24-1441
岡山日本語センター	アジア国際センター	050-3612-2007
JSO日本語サポートセンター岡山	岡山国際交流センター	086-462-0089
	アジア国際センター	090-4657-5828
岡山ユネスコ日本語教室	岡山ユネスコ協会事務所	086-255-0651
めざす会天神町日本語教室	岡山カトリックセンター (岡山カトリック教会)	086-462-0407
日本語プラザ・西大寺	西大寺公民館	086-942-6252
中国帰国者の日本語教室 長岡教室	長岡県営住宅中央集会場	086-277-2470
中国帰国者の日本語教室 さいでん教室1	岡山市福祉交流プラザ さいでん	
中国帰国者の日本語教室 高島教室	高島公民館	
中国帰国者の日本語学習講座	芳田公民館	
中国帰国者の日本語教室 さいでん教室2	岡山市福祉交流プラザ さいでん	086-275-2689

倉敷市

倉敷善意通訳会	倉敷市文化交流会館	GWG_Kurashiki@ kurashiki-v.net
倉敷日本語教室	倉敷市文化交流会館	086-430-3620

玉島文化協会国際部会日本語教室 (外国人とのふれあい会)	玉島東公民館	086-528-1825
水島日本語教室	水島明神町ふれあい会館(韓国民団倉敷支部)	090-4692-3893
グローバル広場KOJIMA	児島市民交流センター	090-7977-3848

総社市

総社日本語会話講座	総社市中央公民館	090-5266-8017
-----------	----------	---------------

笠岡市

笠岡国際交流協会日本語講座	笠岡市中央公民館	0865-63-5931
	笠岡市市民活動支援センター	

赤磐市

たのしいにほんご	赤磐市赤坂公民館	086-956-5777
----------	----------	--------------

井原市

井原市国際交流協会日本語教室	井原市市民活動センター	0866-62-9504
----------------	-------------	--------------

高梁市

高梁市日本語教室	クラージュ紺屋川	0866-21-0208
----------	----------	--------------

津山市

津山日本語教室 福祉会館教室	津山市総合福祉会館	0868-32-2032
津山日本語教室 さん・さん教室	津山男女共同参画センター「さん・さん」(アルネ津山)	
津山日本語教室 リージョンセンター教室	グリーンヒルズ津山 リージョンセンター	

真庭市

まにわ日本語サークル	真庭市久世公民館	0867-52-1500
mama & kids club FRIENDS	勝山文化センター	
	落合公民館	
	くせ生き生きサロン	

和気町

和気日本語教室	和気中央公民館	0869-93-2347
---------	---------	--------------

6-5 外国人児童生徒の母語で言ってみよう！

日本語がわからない心の不安を、母語での一言が取り除いてくれることもあります。時には児童生徒の母語で話しかけてみましょう。ここでは、おもな挨拶言葉、決まり言葉を挙げてみました。（韓国語のように、一般的な言い方と児童生徒など目下に使う言い方がある場合、児童生徒に使う言い方を挙げています。）

★表の見方★ 英：英語、ス：スペイン語、ポ：ポルトガル語、中：中国語、韓：ハングル、イ：インドネシア語、タ：タガログ語（フィリピン語）

<p>おはよう。 Ohayo.</p>	<p>英：Good morning. (グッド モーニング) ス：Buenos días. (ブエノス ディアス) ポ：Bom dia. (ボン ジーア) 中：早上好。(ザオシャンハオ) 韓：안녕. (アンニョン) イ：Selamat pagi. (スラムッ パギ) タ：Magandang umaga po. (マガンダン ウマガ ポ)</p>
<p>こんにちは。 Konnichiwa.</p>	<p>英：Hello. (ハロー) ス：¡Hola! (オラ) ポ：Oi! (オイ) 中：你好。(ニーハオ) 韓：안녕. (アンニョン) イ：Selamat siang. (スラムッ シアン) 10:00-15:00 Selamat sore. (スラムッ ソレ) 15:00-18:00 タ：Magandang araw po. (マガンダン アラウ ポ)</p>
<p>こんばんは。 Konbanwa.</p>	<p>英：Good evening. (グッド イブニング) ス：Buenas noches. (ブエナス ノチェス) ポ：Boa noite. (ボア ノイチ) 中：晚上好。(ワンシャンハオ) 韓：안녕. (アンニョン) イ：Selamat malam. (スラムッ マラム) タ：Magandang gabi po. (マガンダン ガビ ポ)</p>
<p>さよ(う)なら。 Sayonara.</p>	<p>英：Goodbye. (グッバイ) ス：¡Adiós! (アディオス) ポ：Tchau. (チャウ) 中：再见。(ザイジェン) 韓：잘 가./ 잘 있어. (見送る側/見送られる側) (チャルガ/チャリッソ) イ：Selamat jalan. / Selamat tinggal. (見送る側/見</p>

	送られる側) (スラマッ ジャラン/スラマッ ティンガル) タ: Paalam po. (パアラム ポ)
ありがとう。 Arigato.	英: Thank you. (サンキュー) ス: Gracias. (グラシアス) ポ: Obrigado./ Obrigada. (話者が男性/話者が女性) (オブリガード/オブリガーダ) 中: 谢谢。(シェシエ) 韓: 고마워. (コマウォ) イ: Terima kasih. (テリマ カシ) タ: Salamat po. (サラマツト ポ)
ごめんなさい。 Gomennasai.	英: I'm sorry. (アイム ソーリー) ス: Lo siento. (ロ シエント) / Perdón. (ペルドン) ポ: Desculpe. (デスクウピ) 中: 对不起。(ドゥイブチー) 韓: 미안해. (ミアネ) イ: Minta maaf. (ミンタ マアフ) タ: Patawad po. (パタウッド ポ)
どうぞよろしく。 Dozoyoroshiku.	英: Nice to meet you. (ナイス トゥー ミート ユー) ス: Mucho gusto. (ムーチョ グスト) ポ: Muito prazer. (ムイント プラゼール) 中: 请多关照。(チンドゥオグアンチャオ) 韓: 잘 부탁드립니다. (チャル プタッケ) イ: Senang bertemu anda. (スナン ブルトゥム アンダ) タ: Ikinagagalak ko po kayong makilala. (イキナガガラック コ ポ カヨン マキララ)
元気ですか。 (元気?) Genkidesuka. (Genki?)	英: How are you? (ハウ アー ユー) ス: Qué tal? (ケ タル) ポ: Tudo bem? (トゥード ベン) 中: 你好吗?(ニーハオマ) 韓: 잘 지내? (チャル チネ) イ: Apa kabar? (アパ カバール) タ: Kumusta po kayo? (クムスタ ポ カヨ)
はい。/ いいえ。 Hai./ Iie.	英: Yes. (イエス) / No. (ノー) ス: Sí. (シ) / No. (ノ) ポ: Sim. (スイン) / Não. (ナオン) 中: 是。(シー) / 不是。(ブシー) 韓: 응. (ウン) / 아니. (アニ) イ: Ya. (ヤ) / Tidak. (ティダツ) タ: Opo. (オポ) / Hindi po. (ヒンディ ポ)

<p>何ですか。 (何?) Nandesuka. (Nani?)</p>	<p>英: What is it? (ホワット イズ イット) ス: ¿Qué? (ケ) ポ: O que? (オ ケ) 中: 这是什么? (チョーシーシェンモ) 韓: 뭐니? (モニ) イ: Apa itu? (アパ イトゥ) タ: Ano po? (アノ ポ)</p>
<p>わかりましたか。 (わかった?) Wakarimashitaka. (Wakatta?)</p>	<p>英: Do you understand? (ドゥー ユー アンダースタンド) ス: Me comprendes? (メ コンプレンドス) ポ: Entendeu? (エンテンデウ) 中: 明白了吗? (ミンバイラマ) 韓: 알았어? (アラッソ) イ: Apakah anda mengerti? (アパカ アンダ メンゲルティ) タ: Naiintindihan mo po ba? (ナイインティンディハン モ ポ バ)</p>
<p>元気でね。/ 気をつけて。 (長い別れに際して) Genkidene. / Kiotsukete.</p>	<p>英: Take care. (テイク ケア) ス: ¡Adiós! (アディオス) / Cuidate. (クイダテ) ポ: Cuide-se./ Com cuidado. (クイデセ/コン クイダード) 中: 再会。(ザイホイ) 韓: 잘 지내. (チャル チネ) イ: Jaga kesehatan ya. (ジャガ ケセハタン ヤ) タ: Ingat po kayo. (インガット ポ カヨ)</p>
<p>いい(です)ね。/ よくできましたね。 Ii(desu)ne./ Yokudeki(mashi)tane.</p>	<p>英: Good. (グッド) ス: Bien. (ビエン) ポ: Muito bom. (ムイント ボン) 中: 很好。(ヘンハオ) 韓: 잘 했어. (チャレッソ) イ: Baik. (バイッ) タ: Ang galing. (アン ガリーン)</p>
<p>いい(です)よ。 Ii(desu)yo.</p>	<p>英: O.K. (オーケー) ス: O.K. (オッケー) ポ: O.K. (オーケー) 中: 好的。(ハオダ) 韓: 괜찮아. (ケンチャナ) イ: Boleh. (ボレ) タ: Sige po. (シゲ ポ) / Ok lang po. (オーケ ラーン ポ)</p>
<p>だめ(です)。 Dame (desu).</p>	<p>英: No. (ノー) ス: No. (ノ) / No se puede. (ノ セ プエデ) ポ: Não. (ナオン) / Não pode. (ナオン ポチ)</p>

	<p>中：不行。(ブーシン)</p> <p>韓：안돼.(アンデ)</p> <p>イ：Tidak boleh.(ティダッ ボレ)</p> <p>タ：Huwag.(フワグ)</p>
<p>あぶない(です)。 Abunai(desu).</p>	<p>英：That's not safe.(ザッツ ノット セイフ)</p> <p>ス：¡Cuidado!(クイダード)</p> <p>ポ：Cuidado!(クイダード)</p> <p>中：危険。(ウェイシエン)</p> <p>韓：위험해.(ウィホムヘ)</p> <p>イ：Bahaya.(バハヤ)</p> <p>タ：Delikado.(デリカド)</p>
<p>聞いて(ください)。 Kiite(kudasai).</p>	<p>英：Please listen.(プリーズ リッスン)</p> <p>ス：Escucha por favor.(エスクーチャ ポル ファボール)</p> <p>ポ：Ouça por favor.(オウサ ポル ファヴォール)</p> <p>中：听我说。(ティンウォシュオ)</p> <p>韓：들어 줘.(トゥロ ジョ)</p> <p>イ：Silahkan dengarkan.(シラカン デンガルカン)</p> <p>タ：Makinig po kayo.(マキニグ ポ カヨ)</p>
<p>話して(ください)。 Hanashite(kudasai).</p>	<p>英：Please speak.(プリーズ スピーク)</p> <p>ス：Habla por favor.(アブラ ポル ファボール)</p> <p>ポ：Fale por favor.(ファレ ポル ファヴォール)</p> <p>中：说一下吧。(シュオイーシアバ)</p> <p>韓：말해 줘.(マルヘ ジョ)</p> <p>イ：Silahkan bicara.(シラカン ビチャラ)</p> <p>タ：Magsalita po kayo.(マグサリタ ポ カヨ)</p>
<p>読んで(ください)。 Yonde(kudasai).</p>	<p>英：Please read.(プリーズ リード)</p> <p>ス：Lee por favor.(レーエ ポル ファボール)</p> <p>ポ：Leia por favor.(レイア ポル ファヴォール)</p> <p>中：读一下吧。(ドゥーイーシアバ)</p> <p>韓：읽어 줘.(イルゴ ジョ)</p> <p>イ：Silahkan baca.(シラカン バチャ)</p> <p>タ：Pakibasa po.(パキバサ ポ)</p>
<p>書いて(ください)。 Kaite(kudasai).</p>	<p>英：Please write.(プリーズ ライト)</p> <p>ス：Escribe por favor. (エスクリベ ポル ファボール)</p> <p>ポ：Escreva por favor.(エスクレヴァ ポル ファヴォール)</p> <p>中：写一下吧。(シイエーシアバ)</p> <p>韓：써 줘.(ソ ジョ)</p> <p>イ：Silahkan tulis.(シラカン トゥリス)</p> <p>タ：Paki surat po.(パキ スラト ポ)</p>

6-6 岡山の特徴的な方言

岡山でよく聞かれる方言を挙げてみました。学校で児童生徒はよく耳にしますから、共通語との違いが説明できるようにしておきましょう。

- | | |
|-------------------------|--|
| ○いきょん（行っているの） | どこいきょん。（どこへ行っているの。） |
| ○おえん（だめ） | 話したらおえんよ。（話したらだめよ。） |
| ○おる（いる） | 今教室におるよ。（今教室にいるよ。） |
| ○が（～じゃないか／～よ） | 昨日言うたが。（昨日言ったじゃないか。）
すぐ行くが。（すぐ行くよ。） |
| ○こけー（ここへ） | こけーけー。（ここへ来なさい。） |
| ○しねー（しなさい） | はよーしねー。（早くしなさい。） |
| ○じゃ（～だ） | そうじゃなー。（そうだなあ。） |
| ○じゃけー／じゃけん（だから） | じゃけーどしたん？／じゃけんどしたん？
（だからどうしたの？）
雨じゃけーなー。／雨じゃけんなー。
（雨だからねえ。） |
| ○じゃろ（～でしょ） | うそじゃろ。（うそでしょ。） |
| ○しょーる（している） | 今勉強しょーる。（今勉強をしている。） |
| ○しょん（しているの） | なんしょん。（何をしているの。） |
| ○せー（しなさい） | はよーせー。（早くしなさい。） |
| ○ちばける（ふざける） | ちばけ（る）な。（ふざけるな。） |
| ○でーれー（すごい／とても） | でーれー大きい。（とても大きい。） |
| ○のーなる（無くなる） | 本がのーなった。（本が無くなった。） |
| ○ばー（～ばかり） | 来たばーじゃ。（来たばかりだ。） |
| ○ぼっけー（すごい／とても） | ぼっけーかわいい。（とてもかわいい。） |
| ○まー（～ないだろう／～ない
でおこう） | 食べれまー。（食べられないだろう。）
食べまーや。（食べないでおこうよ。） |
| ○みー（見ろ） | 黒板みー。（黒板を見ろ。） |
| ○や（～よ） | 一緒に行こーや。（一緒に行こうよ。） |
| ○やこー（～など／～なんか） | 算数やこー嫌じゃ。（算数なんか嫌だ。） |
| ○よん（言っているの） | なによんなら。（何を言っているんだ。） |
| ○れー（～たらどうですか） | ノートに書かれー。
（ノートに書いたらどうですか。） |

6-7 おもな日本語教育関連書籍・教材の閲覧場所

県内で日本語教育関連の書籍・教材が閲覧可能なおもな場所を挙げています。それぞれ特徴がありますから、時間のある時に一度訪れてみるとよいでしょう（冊数はおおよその数字です）。

岡山県立図書館

【資料紹介】日本語・日本語教育関連の学術書多数。小・中学校の過去の教科書や教科指導に関する本2,400冊。洋書40,000冊。うち、絵本7,000冊（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語など）。

【貸出】利用者カード作成により貸出可（作成時に身分証明書を提示）。

【開館日時】ウェブページ上の図書館カレンダーにて確認可。

<http://www.libnet.pref.okayama.jp/>

【場所】〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30

【問合せ】086-224-1286

岡山国際交流センター図書資料室

【資料紹介】4階の図書資料室に日本語・日本語教育関連の書籍・教科書・教材700冊。1階の情報相談コーナーに子ども関係の教科書・教材120冊。

【貸出】子ども日本語学習サポーターのみ一部の書籍・教材が貸出可。

【開館日時】図書資料室：月曜日～土曜日 10:00～19:00

情報相談コーナー：月曜日～土曜日 9:00～17:00

【場所】〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1

【問合せ】086-256-2914

岡山大学附属図書館（中央図書館）

【資料紹介】日本語・日本語教育関連の学術書多数。小・中・高校の教科書や教科指導書、学習指導要領が充実。

【貸出】学外者利用登録（貸出）により貸出可（ただし県内在住、在勤、在学の18歳以上。高校生は不可。申込時に現住所の確認ができる身分証明書及びメールアドレスの登録が必要）。蔵書検索で「一般図書」で表示される資料のみ貸出可。大学試験期は貸出不可。

トップページ>中央図書館の利用>学外の方を参照のこと。

【開館日時】 ウェブページ上の図書カレンダーにて確認可。

<<http://www.lib.okayama-u.ac.jp/index.html>>

【場 所】 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

【問 合 せ】 086-251-7318/7331

笠岡国際交流協会

【資料紹介】 日本語の教科書・教材・辞典150冊。海外書籍（英語の小説や絵本など）500冊。

【貸 出】 日本語・日本語教育関連の教科書・書籍のみ貸出不可。

【開館日時】 火曜日～土曜日 10:00～18:00（木曜日：10:00～20:00 土曜日：17:00まで。祝祭日、年末年始は閉館。来館時には電話予約が必要。）

【場 所】 〒714-0087 笠岡市六番町2-5

【問 合 せ】 0865-63-5931

山陽学園大学・山陽学園短期大学図書館

【資料紹介】 日本語・日本語教育関連の学術書多数。日本語の教科書・問題集・視聴覚資料200点。国語・英語の小・中・高の教科書、学習指導要領60冊。日本語の絵本4,000冊。中国語の読み物450冊。

【貸 出】 県内の大学・短大の教職員・学生は貸出可。一般の場合、公共図書館からの紹介状があれば貸出可。

【開館日時】 ウェブページ上の図書カレンダーにて確認可。

<<http://library.sguc.ac.jp/jhkroot/page03.html>>

【場 所】 〒703-8501 岡山市中区平井1-14-1

【問 合 せ】 086-901-0637

総社市図書館

【資料紹介】 ブラジルで使用されているポルトガル語の教科書100冊（館内閲覧のみ）。英語の読み物100冊、ポルトガル語の読み物120冊。スペイン語の読み物25冊、その他の言語の読み物70冊。

【貸 出】 市内在住・在勤・在学の方（利用者カード作成時に身分証明書を提示）。

【開館日時】 ホームページ上の年間カレンダーにて確認可。

http://www.city.soja.okayama.jp/tosyokan_top.jsp

【場 所】 〒719-1131 総社市中央3-10-113

【問 合 せ】 0866-93-4422

☆その他

1. 岡山県立図書館電子図書館システムの「デジタル岡山大百科」を使えば、岡山県内の図書館や県内の大学の図書館の蔵書が検索できます。

岡山県図書館蔵書横断検索

<http://oudan.libnet.pref.okayama.jp/gf/cgi/start-jp>

2. 山陽学園大学山根研究室

山陽学園大学・日本語教員養成プログラムの受講生が作成した教材・教具の閲覧・貸出、また日本語学習支援の方法などの相談にも応じます。メールにて要予約。

日本語教員養成プログラム責任者 山根智恵 chie@sguc.ac.jp



6-8 学習支援のためのおもな書籍・教材・ウェブページ

以下の他、第3章の「学習支援が始まったら」にサポーターが使用した教科書や教材を挙げています。また、(財)岡山県国際交流協会のウェブページに、順次、岡山国際交流センターの図書資料室にある資料を紹介していきます。それらを参考にするとともに、自分でも支援に役立ついろいろな書籍、教材、ウェブページを探してみましょう。

(1) 教科書・教材

『にほんごを まなぼう』『日本語を学ぼう 2』『日本語を学ぼう 3』

外国人児童生徒のために作られた教科書。『にほんごを まなぼう』には巻末に書き順付きのひらがな表、カタカナ表もあり、初歩の指導に使える。

著作権所有：文部科学省 出版社：ぎょうせい

発行年：1992年、1993年、1995年

ページ数：102頁、116頁、124頁 価格：951～1,262円（本体）

『かんじ だいすき～日本語をまなぶ世界の子どものために～ (一)～(六)』

学年ごとの配当漢字を扱い、世界各国から来日する子どものために、効果的な学習方法を工夫している。

著者：国際日本語普及協会 出版社：凡人社 発行年：2003年～2007年

ページ数：100頁、193頁、192頁、200頁、195頁、218頁

価格：1,200円～2,000円（本体）

『<中学に向けて>日本語をまなぶ世界の子どものために

かんじ だいすき～国語・算数編～』

国語は小学校1～6年の漢字の復習ができ、「桃太郎」や「かぐや姫」などの昔話が総ルビで読める。算数は重要語句が基本的な日本語で理解できるよう整理されている。算数については、練習問題やキーワードリストもある。

著者：国際日本語普及協会 出版社：凡人社 発行年：2011年

ページ数：国語 117頁、算数 68頁 価格：2,000円（本体）

『<中学に向けて>日本語をまなぶ世界の子どものために

かんじ だいすき～社会・理科編～』

社会は日本の歴史と日本・世界の地理が、理科は生物、磁石と電気、水と水溶液、てことてんびん、大地のようす、天体と気象、自然環境と私たちの生活に分かれ、時代や单元ごとに練習問題も付いている。練習問題を除いて総ルビ。

著者：国際日本語普及協会 出版社：凡人社 発行年：2010年

ページ数：160頁 価格：2,000円（本体）

『子どもといっしょに！ 日本語授業おもしろネタ集1・2』

子どもに日本語を教える際に役立つアイデアや、ゲームを通して子どもに楽しく日本語を教えるためのアイデアが載っている。

著者：池上麻希子他 出版社：凡人社 発行年：2001年、2005年

ページ数：112頁、116頁 価格：1,000円、1,100円（本体）

『パーツでおぼえるしよきゅうの漢字<Vol. 1>』

漢字を、学習者が既に知っている図形の組み合わせとして示すなどの工夫をすることにより、学習者が認識しやすい方法を分かりやすく解説している。

著者：初級漢字学習メソッド開発研究会編集 出版社：創拓社

発行年：2011年 ページ数：102頁 価格：940円（本体）

(2) 支援のヒントのために

『外国人児童生徒受入れの手引き』

学校管理職、日本語指導担当教員、在籍学級担任など、役割ごとに分けて記述されている。概略を知るための1冊。文部科学省のウェブページからダウンロードできる。

<http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/002/1304668.htm>

発行：文部科学省初等中等教育局国際教育課 発行年：2011年

ページ数：66頁

『外国からの子どもたちと共に 改訂版』

音声、文字、語彙などを教える際のヒントとなる具体例が載っている。副教材・教具の使用方法も簡潔にまとめられている。

著者：井上恵子 出版社：本の泉社 発行年：2009年

ページ数：127頁 価格：1,500円（本体）

『日本語が話せないお友だちを迎えて～国際化する教育現場からのQ&A～』

クラス運営・生活相談編、日本語指導編、社会・制度編に分かれ、Q&A方式でまとめられている。外国人の子どもたちに接すると、どのような問題がおこるのかをざっと知るための本。巻末に「加配教員」「JSL (Japanese as a Second Language)」といった、この分野の基本用語がまとめられている。

著者：河原俊昭他 出版社：くろしお出版 発行年：2010年

ページ数：213頁 価格：1,600円（本体）

(3) 教材作成のために

『外国人児童の「教科と日本語」シリーズ』

日本語を第2言語として学ぶ子どもたちの教科学習を支援するために参考にする本。「小学校『JSL国語科』の授業作り」の他、「算数科」「理科」「社会科」「解説」がある。

著者：佐藤郡衛監修 出版社：スリーエーネットワーク 発行年：2005年

ページ数：158頁、136頁、130頁、151頁、173頁

価格：1,500円～1,800円（本体）

『漢字教材を作る』

第2章の「作って使う」に「非漢字圏学習者」「中国人学習者」「韓国人学習者」などへの教材作成例が載っており、漢字教材を作成してみようという意欲のある人には参考になる。

著者：関正昭他 出版社：スリーエーネットワーク 発行年：2011年

ページ数：203頁 価格：1,800円（本体）

(4) 発達障がい理解と対応のために

『こんなとき、どうする？発達障害のある子への支援 2 小学校 3 中学校以降』

学級内における発達障がいの支援方法について、事例ごとにイラストで紹介している。してはよくない対応を「NG!」と示してあるのもわかりやすい。

著者：内山登紀夫監修 出版社：ミネルヴァ書房 発行年：2009年
ページ数：各104頁 価格：2,500円（本体）

『イラスト判発達障害の子がいるクラスのつくり方 これが基本子どもが困らない35のスキル』

発達障がいの子どもを教室で過ごしやすくするための工夫が、イラスト入りで紹介されている。集団生活をするための支援の具体例があってわかりやすい。

著者：梅原厚子 出版社：合同出版 発行年：2009年
ページ数：102頁 価格：1,600円（本体）

『アスペルガー症候群（高機能自閉症）のすべてがわかる本』

広汎性発達障がいの基本的理解、アスペルガー症候群と高機能自閉症の定義についてなど、わかりやすく解説されている。

著者：佐々木正美監修 出版社：講談社 発行年：2007年
ページ数：98頁 価格：1,200円（本体）

(5) ボランティアをすること

『外国人と対話しよう！ にほんごボランティア手帖』

外国人に対するボランティア教室がどのようなものか、また心構えなどについて、事例を参考にしながら学ぶことができる。

著者：御館久里恵他 出版社：凡人社 発行年：2010年
ページ数：99頁 価格：1,200円（本体）

(6) 岡山県関係

岡山市『学校支援ボランティアハンドブック』

学校支援ボランティアのためにまとめた簡易ハンドブック。「教職員の皆さま

んへ」と「学校支援ボランティアの皆さんへ」に分かれており、後者に参考になるものがある。岡山市教育委員会生涯学習課のウェブページからダウンロードできる。<<http://www.city.okayama.jp/kyouiku/shougaiyakushuu/>>

発行：岡山市教育委員会事務局生涯学習課 発行年：2010年

(7) 学習支援及び関連情報収集のための参考ウェブサイト

①多言語

[ア：アミ語 伊：イタリア語 イ：インドネシア語 英：英語 韓：韓国語 カ：カンボジア語 スウェ：スウェーデン語 ス：スペイン語 タ：タイ語 中：中国語 朝：朝鮮語 独：ドイツ語 ノ：ノルウェー語 フ：フィリピン語(タガログ語) 仏：フランス語 ベ：ベトナム語 ポ：ポルトガル語]

彩と武蔵の学習帳 (埼玉県教育局義務教育指導課) [英・ス・中・ポ]

<<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/ayatomusashinogakushuuchou.html>>

算数6ヶ国語対訳集 (川崎市総合教育センター) [英・韓/朝・ス・中・フ・ポ]

<<http://www.keins.city.kawasaki.jp/content/taiyaku/taiyaku.htm>>

たのしいがっこう (東京都教育委員会) [英・韓/朝・ス・タ・中・フ]

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/shidou/tanoshi_gakko.htm>

デジタル絵本サイト (国際デジタル絵本学会)

[ア・伊・イ・英・韓・ス・スウェ・独・中・仏・ノ]

<<http://www.e-hon.jp/index.htm>>

東京外国語大学多言語・多文化教育センター [ス・フ・ブ]

<http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/cemmer/social_02.html>

日本語学習ポータルサイト NIHONGO eな (国際交流基金) [英・韓・中]

<<http://nihongo-e-na.com/>>

文化庁日本語学習・生活ハンドブック [英・韓/朝・ス・中・ポ]

<http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/handbook/index.html>

マルチメディア『にほんごをまなぼう』(日本語指導教材研究会)

[英・韓/朝・カ・ス・中・ベ・ポ]

<http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/d_base/nihongo/>

みる あそぶ 日本語教材 (南アルプス市) [英・韓・ス・中・ポ]

<http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/shinsei-syorui/other/kokusaikoryu2/miru_asobu_nihongokyouzai.html>

②日本語のみ

いわて多文化子どもの学習支援ハンドブック（岩手県国際交流協会）

<http://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-3-publications-others-01gakusyu>

ともだちになろう！（静岡市教育委員会・静岡大学教育学部）

<http://www.gakkyo.shizuoka.ednet.jp/page10.htm>

日本語教育学会 <http://www.nkg.or.jp/>

日本語支援アイデア集（大阪府教育委員会）

<http://www.pref.osaka.jp/jidoseitoshien/toniti/index.html>

日本語指導にかかる資料（兵庫県教育委員会 子ども多文化共生センター）

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~mc-center/nihongoshidou/indexH22.html>

プレススクール実施マニュアル[教材・活動集]（愛知県）

<http://www.pref.aichi.jp/0000028953.html>

文部科学省 <http://www.mext.go.jp/>

③岡山県関係

岡山県のウェブページより

岡山県 統計 人口

http://www.pref.okayama.jp/life/list2.html?ctg01_id=152

岡山県内の日本語教室マップ&リスト

<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-35869.html>

岡山県における在外外国人の状況（平成22年12月末現在）

<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-42627.html>

多文化共生ポータルサイト「わかる！おかやま生活情報」[英・韓・中・ポ]

http://www.osms.info/index_ja.php



6-9 引用・参考文献

これまでに挙げた文献以外で引用した文献、参考にした文献・ウェブページを挙げています。

あいち発達障害支援センター 子育て応援ノート 学童期編

http://www.pref.aichi.jp/hsc/asca/siryousitu/kosodate_gakudoki3.pdf

移住労働者と連帯する全国ネットワーク編（2010）「第5章 子ども」

『日英対訳 外国人をサポートするための生活マニュアル

役立つ情報とトラブル解決法 第2版』 スリーエーネットワーク

市川須美子他編（2011）『教育小六法』平成23年版 学陽書房

小田勝己（2000）『総合的な学習に活かすポートフォリオがよくわかる本』

学事出版

課程教材研究所他編著（2010）『音楽 1年級 下冊』第3次印刷

人民教育出版社

神田橋條治（2010）『発達障害は治りますか？』花風社

（財）岡山県国際交流協会編（2009）『外国人支援ガイドブック』

（財）岡山県国際交流協会

齋藤孝編著（2005）『齋藤孝のイッキによめる！ 名作選

小学校1年生～小学校6年生』講談社

齋藤孝編著（2006）『齋藤孝のイッキによめる！ 名作選 中学生』

講談社

佐藤亮一編（2009）『都道府県別 全国方言辞典』三省堂

総務省（2006）『多文化共生の推進に関する研究会報告書』

http://www.soumu.go.jp/kokusai/pdf/sonota_b5.pdf#search

宮地裕他（2009）『こくごー上 かざぐるま』光村図書

文部科学省 主な発達障害の定義について

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/004/008/001.htm

文部科学省 日本語指導が必要な外国人児童生徒の受入れ状況等に関する調査

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/08/1309275.htm

*本冊子のウェブページの閲覧日は、いずれも平成24年1月10日です。

6-10 チェックリスト一覧

このガイドブックを活用するにあたって必要となるチェックリストを挙げています。

- 学校の様子を知る
 - ・学校の様子を知るためのチェックリスト 13頁

- 外国人児童生徒のことを知る
 - ・児童生徒を知るためのチェックリスト 15頁
 - ・日本語レベルチェックリスト
 - A：コミュニケーション能力チェックリスト 16頁
 - B：読み書き能力チェックリスト 17頁
 - ・メンタルチェックリスト 18頁
 - ・行動・発達チェックリスト 19頁
 - ・ころろ・からだチェックカード 20頁

- 学習支援スケジュールの作成
 - ・元気チェックカード 24頁

- 学習支援を終えるにあたって
 - ・メンタル面のチェック 66頁

これらの様式は、(財)岡山県国際交流協会のウェブページからダウンロードできます。

<http://www.opief.or.jp/>

